

### 同窓会創立20周年を前にして

群馬パース同窓会会長 設楽 達則

現在、群馬パース同窓会は設立から17年が経過し、間もなく20周年を迎えようとしています。ここでごく簡単ではありますが、同窓会の今日までの歩みを振り返りたいと思います。

2002年に「群馬パース学園短期大学同窓会」が設立され、初代会長に青柳直樹氏が就任されました。文字通りゼロから同窓会を作り、この同窓会報もこの年に創刊され、現在まで様々な方が関わり継続できております。2004年に第二代会長の池田豊氏に引き継がれ、翌年に現在の「群馬パース同窓会」に改名されています。この頃から、総会開催はもろろんのご研修会や懇親会なども盛んに行われるようになってきました。2010年には第三代会長に小野章夫氏が就任されました。翌年に東日本大震災があり同窓会として義援金を送られました。この頃には、研修会や懇親会に加え、流星祭に同窓会の模擬店を出店するなど活動は徐々に活発になってきました。

このようにして、ここまで私の先輩達が同窓会の礎を築いてくれました。

これまでの会報でも述べてきましたように、パースは短大から四大へ変わり学科が増え次世代が次々に育ってきています。卒業生は指数関数的に増加しており今後もしばらく

この勢いが続くことが予想されます。パースが進化を続けるなか、同窓会も進化を迫られている過渡期にあると考えています。この時期にわれわれ卒業生が自身のルーツを思い出せるホーム（同窓会）を維持していくことは重要だと思えます。20年という時間は長いようですが、これからのパースの未来を想像し俯瞰すれば、同窓会はまだまだ始まったばかりで発展途上であると考えられることもできます。

いま創立20周年という節目を前に、設立や運営に尽力して下さった皆様や恩師の先生方への感謝の気持ちを形にしたいと考えております。今年度の総会に合わせ開催しました学年幹事会にて20周年を記念した催しを企画することを決定しました。同窓会役員、学年幹事、関係する皆様と協力し、同窓会創立20周年が記憶に残るマイルストーンとなるよう準備を進めていきたいと思えます。



### 平成30年度 同窓会長賞



看護学科  
根来 夏綺



理学療法学科  
沼部 告



検査技術学科  
平山 愛梨



Dum Spiro Spero ~人には生命ある限り希望がある~

団体名/群馬パース同窓会 役員/会長:設楽 達則 副会長:井口 智・田子 利法・宮崎 祐幸 書記:金谷 泉・赤池 優  
 名誉顧問/学長:栗田 昌裕 会計:小野 章夫・及川 洋・高橋 美咲 庶務:武江 陽平・栗田 潤・千葉 俊太・中澤明日香  
 監査:青柳 直樹・木村 史志

# 2019年度 群馬パース同窓会総会



## 2019年度 同窓会 総会



# 2019

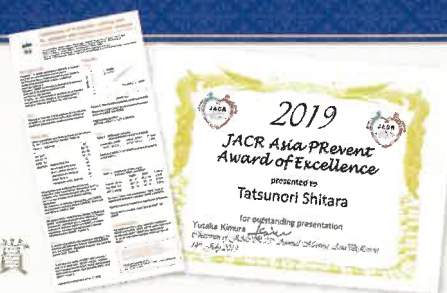
2019年6月22日(土)、大学4号館にて総会を開催することができました。

当日、正会員30名、準会員40名の総勢70名が参加しました。総会では昨年の事業報告、決算、今年度の事業計画案、予算案について審議を行いました。

高橋副学長より大学の現況報告や同窓会に期待することをお話しいただき、設業会長からは同窓会の20周年を間近に迎えるその準備を行っていききたい旨の報告がありました。また、一昨年より学年学科のつながりを重視した同窓会組織の充実を図っていましたが、今年は総会後に学年幹事会を行いました。活発な意見交換ができた20周年にむけて企画立案と実行委員を選抜し、同窓生も仕事の合間の時間を利用して少しずつ準備を行っていくことの確認を行いました。会議等が進み、20周年に向けての情報は都度報告していきます。今回、勤務などの事情により参加できなかった同窓生の皆様、来年の同窓会には是非ご参加ください。

PICK UP!

第25回 日本心臓  
リハビリテーション学会  
学術集会 Asia PRevent  
(国際セッション)  
Award of Excellence受賞



設楽 達則

2006年度卒業 理学療法学科

# 卒業生だより

私は現在、脳神経外科の脳卒中センターに所属しています。主に脳梗塞や脳出血、くも膜下出血など、急性期を脱した疾患を抱えた方が入院しているため、日常生活動作が低下し、自分の気持ちをうまく言葉で伝えられない患者さんが多いことが特徴です。入職したばかりの頃は、一人一人をなかなか理解できないもどかしさを感じる時もありました。初めは大変だったけれど、日にちが経つにつれ詳しく実情を理解し、入職時より一人一人の気持ちにも気づくことができるようになりました。また、日常生活の中でのさりげない看護ケアに対し、「ありがとう」と患者さんから言っていただけることは、大きな励みとなっています。

私は所属している脳卒中センターでは患者さんや家族に対し回復への意欲を引き出し、離床を促すような看護援助を行っています。また、脳神経外科という専門分野の知識が不足していることを日々実感しています。そんな時、分からないことは病棟の先輩や同期と共有し学習を深めています。身近に相談できる存在は私自身にとって、とても大切だと感じています。

入職し、もう少しで1年が経ち4月から後輩が入ってきます。この一年で学んだことを活かし、これからも患者さんの気持ちを汲み取って丁寧な看護提供を心がけていきたいと思っています。



金子 未佑

2017年度卒業 看護学科



加藤 あかり

2017年度卒業 看護学科

現在私はNICU/GCU病棟に所属し、新生児やその家族に対する看護を行っています。入職後は成人とは異なるため初めて実施するケアが多く毎日勉強の日々でしたが1年が経ち、独り立ちして出来るケアや処置も増え、自分で考えアセスメントしながら看護していくことに責任とやりがいを感じるようになりました。早産や低出生体重で生まれた赤ちゃんの発達を助けるために環境調整を行ったり、ケアのタイミングやポジショニングを考えてそれぞれの赤ちゃんの個性に合わせた看護を心掛けています。また、家族に対しても早期に母乳分離になってしまった母親に寄り添い、面会時には家族で過ごす時間が少しでも有意義なものとなるようカンガルーケアを実施したり、児と触れ合う時間がもてるような関わりを大切にしています。小さく生まれた赤ちゃんが大きくなって元気に退院する時は私も嬉しい気持ちになります。

休日は、みなとみらいや鎌倉・江の島方面に出掛けたり、友人と買い物やお酒を飲みに行ったりと楽しんでいます。仕事と休日とオンオフを切り替えながら充実した日々を送っています。

いずれは産科へ移動してここで経験を生かして、赤ちゃんの急変時にも対応出来る助産師になりたいと思っています。また、NICU入院になってしまった児の母親に対しての精神面のフォローやサポートも出来たらと思います。まだまだ勉強すべきことは沢山ありますが、いつまでも初心を忘れず日々学びを吸収して努力し続けていこうと思います。



田中 美咲

2016年度卒業 看護学科

現在私は、消化器内科、外科病棟に所属しています。内科的には内視鏡検査準備、外科的には手術前後の患者様があります。また、ターミナルの患者様もあり、急性期から慢性期まで幅広い患者様の看護に携わっています。入職したての頃は右も左も分からず自分の無力さを感じ、先輩方と同じように看護師として働いているのだろうか大きな不安を感じていました。徐々に1人でできる業務も増え、自分に自信が少しずつですがついてきました。しかしできることが増えると同時に看護師としての責任も感じました。病棟の先輩は優しく時には厳しく指導してくれます。また落ち込んだ時には同期と食事に行ったりして励ましあっています。仕事での辛さや楽しさを共有できる同期の存在はとても大切だと実感しています。

私自身常に心掛けていることは、患者様に関わる時の笑顔です。ある時、「病院に来る人は弱っていて不安だらけだけど、あなたみたいに笑顔で接してくれると不安が和らぐね。」と言われ、心に強く響きました。自分の笑顔が患者様の心の支えになる。看護師は療養上の世話、診療の介助が仕事ですが、「人の心の支えになる存在」こんな素晴らしい事ができるのだと感じました。それ以来、患者様と接するときは常に心の支えになれるように「寄り添う看護」を心掛けています。多くの患者様と出会い、看護する中で患者様が元気に退院される姿や患者様、家族からありがとうと笑顔で感謝の言葉を向けられた時とても嬉しく感じ看護師になってよかったと思います。これからも患者様の支えになれるよう技術面、精神面、また人間性の向上にも努めていきたいと思っています。

## PICK UP!

### 第22回流星祭に参加しました!

昨年まではコーヒーの模擬店を出店していましたが、今年は趣向を変え、お子さんに喜んでもらえるようふわふわ遊具を出店し大好評におわりました。



# 認定看護師教育課程 摂食・嚥下障害看護

定員25名

群馬パース大学 看護実践教育センター



## 医療現場でリーダーシップを発揮できる “指導者”を目指す

群馬パース大学大学院

博士前期課程

◎看護学領域 ◎理学療法学領域 ◎病因・病態検査学領域  
◎放射線学領域 ◎臨床工学領域

博士後期課程

◎医療科学領域



無料就職相談・キャリアサポート

Medical+Safran  
メディカルサフラン

卒業生すべての皆さまの  
再就職・転職をご支援いたします。  
まずは、お気軽にご相談ください。



### メディカルサフランからの お知らせ

メディカルサフランでは群馬パース同窓会の運営をサポートさせていただいております。これまで以上に情報を発信し、同窓生の皆様に喜んで頂けるような企画などを考え、同窓会の発展に貢献してまいります。同窓生の皆様どうぞ宜しくお願い致します。

☎ 0120-17-3260  
10:00-18:00

📍 高崎市問屋町 3-3-4 群馬パース大学 4号館 1F  
✉ info@medical-safran.com

👤 友だち追加

🔍 メディカルサフラン

🔍 検索



### 同窓会事務局からのお知らせ

同窓会事務局では、

1. 会員の住所管理
2. 同窓会報の作成・発行
3. 同窓会ホームページの管理
4. 総会、懇親会の運営  
等の業務を行っています。

これらの業務に関連して、次の方は事務局にご連絡ください。

1. 住所・氏名・職場に変更があった方
2. 同窓会報に寄稿したい方
3. 支部会を組織したい方

### 連絡窓口

〒370-0006 群馬県高崎市問屋町 3-3-4  
群馬パース大学 4号館 1F

メディカル サフラン

TEL.027-381-6002 FAX.027-388-0909  
E-mail:alumni@paz.ac.jp